

新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会 会議録（要旨）

○ 開催年月日 令和2年12月25日（金）

午後1時30分 開会

午後3時40分 閉会

○ 場 所 第3常任委員会室

○ 出席委員（11名）

委員長	呉屋 等
委員	伊佐文貴
委員	上里広幸
委員	濱元朝晴
委員	—
委員	桃原 朗

副委員長	伊佐哲雄
委員	又吉 亮
委員	宮城 力
委員	宮城 司
委員	屋良千枝美
委員	伊波一男

議長	上地安之
----	------

○ 欠席委員（1名）

委員	知念秀明
----	------

○ 委員外議員（0名）

○ 説明員（5名）

健康推進部次長	松本勝利
指導部次長	川上一徳
指導課学務係長	普天間 菜々

健康増進課長	玉城 悟
指導課長	與那嶺 哲

○ 議会事務局職員出席者（2名）

議事係長	平田 駒子
------	-------

主任主事	渡嘉敷 真
------	-------

○ 協議案件

意見聴取について（健康増進課及び指導課）

今後のスケジュールについて

新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会 会議録（要旨）

令和2年12月25日（金）

○呉屋等 委員長 ただいまから新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会を開会いたします。

（開会時刻 午後1時30分）

【協議事項】

意見聴取について

○呉屋等 委員長 健康推進部より当局の取組について説明いたさせます。

（健康推進部次長、資料の説明を行う。）

○桃原朗 委員 資料によると、令和2年2月14日～17日までに252名の確定陽性者が確認されたとのことであるが、陰性に移行した方の実数は把握しているか。

○健康推進部次長 県の発表によると、12月24日現在、本市では累計で263名の陽性者が確認されており、うち解除者が244名、現在は19名が療養中となっている。

○伊佐文貴 委員 普天満宮には毎年出店などが並んでいるが、今年はどうなるのか。

○健康推進部次長 所管外のため詳細は把握していないが、健康推進部としては、対策本部決定として年末年始は同居家族と過ごすことや初詣等は混雑を避けて参加するよう求めている。

○上里広幸 委員 感染源の割合について伺いたい。

○健康推進部次長 県からの情報はない。

○濱元朝晴 委員 時短営業要請に係る協力の金申請方法について伺いたい。

○健康推進部次長 市民経済部で関係団体に周知を行っている状況である。

○濱元朝晴 委員 どのように申請を行うのか伺いたい。

○健康推進部次長 市が受付を行うものではない。県のチラシによると1月4日から2月28日までに郵送による申請とのことである。問い合わせする場合はコールセンター等も設置されているようである。

○濱元朝晴 委員 那覇市や浦添市と同様の業態が対象になると考えてよいのか。

○健康推進部次長 同様と理解している。

○屋良千枝美 委員 市長メッセージはどのように周知しているのか。

○健康推進部次長 秘書広報課においてホームページやSNSで発信している。

○屋良千枝美 委員 新成人へ式典後の宴会自粛をどのように周知するのか。

○健康推進部次長 国及び県からも式典後の宴会によるクラスター感染が懸念される

との注意喚起がなされている。市としても中学校区の関係者へ宴会自粛について呼びかけているところである。

○伊佐文貴 委員 県に対し、情報を提供するよう再三求めていると思うが、意見書や抗議文などは送付したのか伺いたい。

○健康推進部次長 当初、宜野湾市、うるま市、沖縄市が連名で情報提供を依頼したことはある。感染症に関する業務については市町村にはなく、県等は法に基づいて提供をしていると理解している。現時点でも個人情報等の関係で市町村であっても提供できないものとされている。

○伊佐文貴 委員 他市議会で意見書が可決された事例があれば提供いただきたい。

○健康推進部次長 市町村には感染症に関する業務はない。様々な差別や偏見が持たれる可能性があるため、個人情報については県も慎重に判断していると考え。法の範囲で提供できない情報に当たるため、市議会等が意見書を可決したとしても法の範囲を超えた対応はできないと考える。現在のところ意見書が可決されたとの情報は得ていない。情報が入り次第、委員会に提供してまいりたい。

○宮城司 委員 年末年始は挨拶回りがあると思うが、対策本部ではどのような話し合いが行われたのか。

○健康増進課長 年末年始の過ごし方等を示したチラシを関係者に周知徹底するよう市長から指示があった。

○宮城力 委員 主な感染経路について伺いたい。

○健康増進課長 県が11月に発表している資料によると、感染経路は接待を伴う飲食、家庭、職場、医療、介護、学校等が示されている。特に接待を伴う飲食が全体の4割を占めるとされている。

○伊波一男 委員 市民からマスク等の提供依頼はあるか。

○健康増進課長 容易に手に入るようになったことから、現在のところ要望はない。

○伊波一男 委員 マスクの在庫はどのようになっているか。

○健康増進課長 現在もハートマスクプロジェクトは継続しているが、マスクが購入できるようになったため需要は少なくなっている。マスクの在庫は若干残っている。

○伊波一男 委員 一人暮らしの高齢者を訪問した際に使い捨てマスクを洗って使用していたため、周知してほしい。除菌用アルコールは配付しているか。

○健康推進部次長 市民向けの配付は行っていない。

○伊波一男 委員 感染予防対策は県に準じて行っているのか。

○健康推進部次長 県や保健所と連携して情報共有を図りながら行っている。

○又吉亮 委員 普天満宮の初詣の際の出店について、市が独自で指導等は行っていないのか。

- 健康推進部次長 各関係団体がガイドラインを持っているため、各基準に基づいて対策を行っているものと理解している。
 - 又吉亮 委員 資料1の割合の部分の計算式が間違っているため、確認していただきたい。
 - 健康推進部次長 確認して再度提出してまいりたい。
(委員長交代あり)
 - 呉屋等 委員 市はラインで要請者数等の情報を提供しているが、年末年始で閉庁になる期間はどのようになるのか。
 - 健康推進部次長 現在でも祝祭日に情報を発信しており、年末年始についても県が情報を出すのであれば対応してまいりたい。
 - 呉屋等 委員 県に対する要望があれば資料で提出していただきたい。既に要望したものに加え、今後要望するものもあれば頂きたい。
 - 健康推進部次長 12月中旬に中部保健所と意見交換を行っており、現在のところ特に要望はない。第1波の際に要望した内容については提出してまいりたい。
-

【協議事項】

意見聴取について

- 呉屋等 委員長 指導部より当局の取組について説明いただきます。
(指導部次長、資料の説明を行う。)
- 伊波一男 委員 感染症対策用品の在庫に不足はないか。
- 指導部次長 現在のところ不足はない。
- 伊波一男 委員 手を触れないでも自動的に液体が出るタイプの石鹸を導入している学校はあるか。
- 指導部次長 自動的に出るタイプを置いている学校もあるが、対応は学校ごとに異なっている。
- 伊波一男 委員 児童生徒は授業中もマスクを着用しているのか。
- 指導課長 学校の授業中はマスク着用を徹底している。また、定期的な換気も行っている。部活動については県の指針に従いながら運営しており、熱中症などの危険性がある場合はマスクを外すなどの対応をしている。吹奏楽部など室内の部活動の場合は密にならないようパート練習を行うなど配慮して運営している。
- 伊波一男 委員 非接触式の体温計は全ての学校に配置しているか。
- 指導部次長 各学校に2台ずつ設置している。
- 伊波一男 委員 部活動には手持ち式の体温計や除菌用品が配付されているか。

- 指導部次長 朝の登校時に検温を実施しているため、改めての検温は行っていない。
- 伊波一男 委員 部活動ごとに除菌用品を配付していただきたい。
- 伊佐哲雄 委員 マスクを忘れて登校した児童生徒への対応を伺いたい。また、フッ化物洗口は現在も実施しているのか。
- 指導部次長 マスクを忘れた場合は提供している。フッ化物洗口は現在のところ中断している状況である。
- 伊佐哲雄 委員 感染リスクが高いとの判断があったのか。
- 指導部次長 保護者から懸念の声もあったため、安全性に配慮して中断している。
- 伊佐哲雄 委員 歯磨きも中断しているのか。
- 指導部次長 7月以降は中断している。
- 宮城司 委員 児童生徒への感染対策マニュアルがあれば資料提供いただきたい。また、濃厚接触者の定義についても伺いたい。
- 指導課長 濃厚接触については保健所が認定することとなっている。資料で示されている濃厚接触者については、保護者が濃厚接触者と認定されたものがほとんどである。感染防止対策については、年度当初に生徒に配付した資料があるため、それを提供いたしたい。
- 宮城力 委員 感染者が発生した場合のマニュアルはあるのか。
- 指導部次長 教育委員会から各学校へ周知した資料はある。
- 屋良千枝美 委員 症状が発生した場合は出席停止扱いとなるのか。
- 指導課長 文部科学省から感染の疑いがある場合は出席停止扱いとしてよいとの通達があったため、感染防止の観点から出席停止扱いとしている。
- 屋良千枝美 委員 医療的ケアが必要な児童は市内に何名いるか。
- 指導課長 1名である。
- 屋良千枝美 委員 基礎疾患がある子供については前もって病院と連携しているか。
- 指導課長 保護者及び主治医と連携している。
- 伊波一男 委員 学童クラブとの連携についてはどうか。
- 指導部次長 福祉推進部とも連携して取り組んでいる。
- 指導課長 各学校からメール配信システムで保護者に通知を行っているが、その中に学童クラブも登録していただき、同時に情報提供を行っている。
- 又吉亮 委員 給食の配膳について統一された方法はあるか。
- 指導部次長 把握していない。
- 又吉亮 委員 感染者が発生した場合の消毒方法について伺いたい。
- 指導部次長 保健所の資料や保健師の指導を仰ぎながら各学校で対応している。
- 又吉亮 委員 各学校の職員で対応するのか。

- 指導部次長 そのとおりである。
- 又吉亮 委員 職員から負担に感じるという意見はないか。
- 指導部次長 負担感があるという意見も伺っている。
- 又吉亮 委員 休業と休校の違いについて伺いたい。
- 指導課長 正式には休業であるが、一般に浸透しているため通知等では休校を使用する場合もある。
- 上里広幸 委員 感染した子供や職員は問題なく復帰できているか。
- 指導課長 罹患後、復帰できなかった例はない。
- 上里広幸 委員 現段階では療養中の方はいないと理解してよいか。
- 指導課長 今週初めに生徒の陽性者が出たため、学年閉鎖している学校がある。陽性者の濃厚接触者5名が検査を受けており、うち2名は陰性で残り3名は結果待ちである。また、別の学校で職員が陽性と診断されたため、学年閉鎖している。
- 上里広幸 委員 復帰した生徒や教職員が偏見等を受けないような対策は行っているか。
- 指導部次長 非常にデリケートな問題であり、復帰する方及び濃厚接触者へのケアが必要と考えている。現在のところいじめがあったなどの報告は受けていない。
- 上里広幸 委員 見えないところで本人が感じることもあると思うが、ケアは学校主導で行うのか。
- 指導部次長 各学校でケアを行っている。
- 呉屋等 委員 学校から保護者へ連絡を行うメールシステムである「じんじんメール」について、先ほど学童クラブも登録していると答弁されていたが、最近、ある学童クラブから相談を受けた。内容としては、学校長に登録を依頼したが、保留となり、別の職員に問い合わせたところ対応できないと言われたとのことである。学校長が検討することを別の職員が不可能と回答することもいかなものかと考えるが、確認していただき、もう一度現場に周知徹底していただくよう、苦言を呈したい。
- 指導部次長 確認してまいりたい。

【協議事項】

今後のスケジュールについて

- 呉屋等 委員長 前回の委員会で今後のスケジュール及び聴取を行いたい団体の追加について会派持ち帰り検討となっていたが、各委員の意見をお聞きしたい。
- 伊佐哲雄 委員 スケジュール案のとおりでよい。

○宮城司 委員 スケジュール案のとおりでよい。聴取する団体に自治会長会を加えていただきたい。

○桃原朗 委員 スケジュール案のとおりでよい。

○伊波一男 委員 スケジュール案のとおりでよい。聴取する団体に障害児デイサービス連絡会、認可外保育連盟、学童保育連絡協議会を追加していただきたい。

○宮城力 委員 スケジュール案のとおりでよい。

○屋良千枝美 委員 スケジュール案のとおりでよい。

○上里広幸 委員 自治会長会と認可外保育園関係の団体を加えていただきたい。

○又吉亮 委員 スケジュール案のとおりでよいが、商工会に聴取を行う際にB t o C関係の事業者に参加いただければいかがか。B t o Cとは、事業者から一般消費者へ販売を行う業態で、以前市商工会と意見交換を行った際、特にコロナウイルスの被害が大きかったと伺った。

○呉屋等 委員長 欠席の知念秀明委員からは、学童クラブ関係団体を追加していただきたいとの要望があった。また、前回、医師から新型コロナウイルスに関するレクチャーを受けてはどの提案があったが、まずは市の保健師から聴取を行い、さらに聴取したい内容があれば医師へ依頼を行うというのはいかがか。

（「異議なし」という者あり）

○呉屋等 委員長 次回の委員会の日程についてお諮りしたい。

（各委員、日程案について調整を行う。）

○呉屋等 委員長 それでは、当面のスケジュールとして、1月5日の午前10時から企画部、市民経済部及び保健師から聴取を行い、1月7日の午前10時から社交飲食業組合、飲食業組合、商工会から聴取を伺う日程でよいか。

（「異議なし」という者あり）

○呉屋等 委員長 以上をもちまして、本日の委員会を閉会いたします。

閉会時刻（午後3時40分）